



チャレンジ！ グリーン活動

省資源・省エネルギー推進コース

三豊市立比地小学校 児童会

比地小学校全校児童151名、中心となって活動するのは児童会5名。どの学年も元気いっぱい勉強や運動、様々な行事に取り組んでいます。比地小学校児童会の伝統にもなっている「アルミ缶・エコキャップ回収」。アルミ缶の収益金で地域の施設に有効なものを贈りたいと考えています。さらに、昨年度より、「牛乳パック回収」も活動に加え、本年度も継続しています。

目標

再生資源を集めて、有効なものに換え、地域の人に役立ててもらおう。

指標

年間、アルミ缶1,200kg エコキャップ35,000個 牛乳パック3,000枚を集める。

活動の様子

- 毎週水曜日の集団下校の時に、アルミ缶やエコキャップ回収等の呼びかけをしています。
- 牛乳パックの回収にも取り組みました。毎週木曜日には、早く登校し、全校生が持ってきたアルミ缶やエコキャップ、牛乳パック、スマイルアフリカの靴を児童会役員が集めています。
- 児童会役員は、エコキャップの個数やアルミ缶、牛乳パックなどの回収状況を全校生に報告しています。
- エコキャップやアルミ缶、牛乳パック、靴を持ってきてくれた人に、オリジナルマスコットのシールを渡しています。



ポスターを作製したり、シールを配ったり、集会でお知らせしたりするなど、これまでの活動に加えて、新たに自分たちで工夫した活動をしています。

みんなの協力で、たくさんの回収ができています。目標達成できるように頑張ります。



<本年度、工夫できた点・挑戦できた点>

- ・アルミ缶やペットボトルのキャップを持ってきてくれた児童には、児童会役員が考案したキャラクターの「ありがとうカード」を贈ったり、全校生に名前を紹介したりしました。
- ・ポスターを作製したり、集会での呼びかけの頻度を増やすなど、進んで活動することができました。
- ・昨年度よりのスマイルアフリカ、牛乳パックの回収に継続して取り組みました。

目標の達成度

<牛乳パックの回収>	約 1,500枚	回収率・・・ 50%
<アルミ缶の回収量>	約 1,200kg	回収率・・・100%
<エコキャップ回収量>	約 50,000個	回収率・・・143%